

令和7年度 第3回福祉サービス部会 会議録  
相談支援専門員・介護支援専門員研修会

日時 令和7年12月19日（金）10:00～12:00  
場所 穴吹町農村環境改善センター 多目的ホール  
参加機関 つるぎ町地域包括支援センター、美馬市地域包括支援センター、  
ケアサービス 光、美馬市美馬在宅介護支援センター(愛)、  
センタービレッジ、ほのか、あらた、ケアステーション ココロ、  
ケアサポート しのはら、岡内科、美馬市社協ケアプランセンター、  
美馬市長寿・障がい福祉課、つるぎ町福祉課  
障害者支援センターかしがおか、地域活動支援センターまいか、  
障害者支援センター小星園 （計32名）

会議録作成者：障害者支援センター小星園 住友 量子

開会

事務局から研修の目的について説明がある。

研修

○障害者支援センター 小星園 相談支援専門員 吉永誠子氏より、美馬市・つるぎ町障がい者自立支援協議会の構成図をもとに、「美馬市・つるぎ町障がい者自立支援協議会」についての説明がある。

○事例検討

「複合的な課題を抱える家族と高齢者の支援について」と提示されたテーマに沿って、介護支援専門員と相談支援専門員が、それぞれグループに分かれ、個人ワークとグループワークにて情報共有し発表する。

○事例報告

「介護関係者と相談支援専門員の連携で高齢者と家族を支援した事例」として、障害者支援センター小星園 相談支援専門員 三笠ひと美氏、美馬市地域包括支援センター 主任介護支援専門員 逢坂陽光氏より好事例の発表がある。

○美馬市地域包括支援センター 主任介護支援専門員 逢坂陽光氏より、「介護保険施設」についての説明がある。

○美馬市長寿・障がい福祉課 宇山修介氏より、「障がい福祉サービス」についての説明がある。

研修についての感想(相談支援専門員より)

- ・ケアマネとの交流ができてよかった
- ・介護保険のサービス内容を聞けてよかった
- ・もう少し時間が欲しかった
- ・障がいサービスから介護保険に移行する際に、利用者の不満がいっぱいあって納得してもらうのに時間がかかるんだなと思いました
- ・相談に復帰しblankがあり浦島太郎状態でしたが、あのような大きな大会を開催していただいて大変良かったです。介護保険についてわかっているようで、わかっていなかった事もあり改めて勉強になりました
- ・ケアマネさんは身体、私たち相談は環境からという着眼点の違いがあることに気づき、ケアマネと相談が交流して情報の共有がどれだけ大切かを感じ、それぞれのフォローは必要だと実感しました
- ・参加された方と話したが大変よかったので、また顔合わせしての開催をお願いしたいと思います

次回開催

日時 3月13日

議題 今年度の振り返りと、来年度の計画について